

CONTENTS

金庫の概要

- 当金庫の概要 02
- 令和7年度の事業方針 03
- 兵庫信用金庫と地域社会 04

経営体制

- 総代・総代会 06
- 組織・役員一覧 08

リスク管理体制

- 内部管理基本方針 09
- リスク管理体制 10
- コンプライアンス態勢 12
- マネー・ローンダリング・テロ資金供与・
拡散金融対策ポリシー 13
- お客様保護態勢 14

地域密着をめざして

- 中小企業の経営支援 18
- 職場環境向上への取組み 21
- 地域貢献・環境推進活動 22
- 沿革・トピックス 24

営業のご案内

- 営業のご案内 25

資料編(財務内容)

- 開示項目一覧 30
- 令和6年度の業績 31

店舗のご案内

- ひょうしんのネットワーク 32

地域貢献度の高い 信用金庫をめざして

理事長 園田和彦



このような環境下のもと、地域密着型の営業活動を徹底し、皆様から変わらぬご支援を賜った結果、令和6年度の経常利益は2,221百万円、当期純利益は2,300百万円となりました。なお、経営の健全性を示す自己資本比率は11.90%と国内基準である4%を上回る水準を維持しております。

令和7年度は、「第10次中期経営計画」(3カ年)の最終年度であり、「地域・お客様の成長とひょうしんの成長の両立」を目指し、引続き4つの基本方針 1.「企業の成長支援と家計の資産形成支援の徹底」、2.「営業力強化に向けた組織運営」、3.「地域・お客様の成長を担う人材の育成」、4.「リスクテイク(信用・市場)とリスク管理の対応力強化」に取り組み、役職員一同、信用金庫の原点に回帰し、地域経済の持続的な発展に貢献してまいりますので、今後とも、一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年6月

ごあいさつ

初夏の候、皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は兵庫信用金庫に格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび、当金庫の経営理念、事業方針をはじめ、財務、業務内容や地域貢献活動について分かりやすくお伝えし、より一層のご理解をいただくことを願い、「兵庫信用金庫の現況2025」を作成いたしました。是非ご高覧いただき、当金庫が更に皆さまのより身近な金融機関になることができれば幸いです。

さて、令和6年度における我が国経済は、賃金と物価の好循環が確認されるもと、緩やかな経済成長が続きました。日本銀行は令和6年

3月のマイナス金利解除に続き、令和6年7月及び令和7年1月と2度に亘る政策金利の引き上げを決定し、「金利ある世界」へと移行しました。一方、海外においてアメリカでは、令和7年1月に第2次トランプ政権が発足し、アメリカ・ファーストといわれる政策を推進。とりわけ関税政策は、これまで世界経済を牽引してきた自由貿易主義からの大転換が意識され、世界経済の先行きにおける不確実性が高まっています。

地域経済を取り巻く環境は、少子高齢化・後継者不足等の根源的な問題に加え、原材料価格高騰による物価上昇や労働需給の逼迫による人件費上昇等が重なる厳しい状況にありますが、地域金融機関としての使命を全うすべく、お客様の資金繰りの安定や業務の支援等に注力してまいりました。



コンセプトは未来。ひょうしんのシンボル「のじぎく」を表現しています。アーチ状になったたくさんの丸はテクノロジーとともに皆さまのニーズにお応えしながら、皆さまとともに歩みつけていくひょうしんと、皆さまの未来のために、ニーズにあった対応を常に心がける強いリーダーシップ精神を表しています。